

## 当センターにおける胆道癌およびその疑い患者の診断・治療

### 1. 研究の対象

2000 年 1 月以降、当院で胆道がんあるいはその疑いと診断され、検査や治療を受けた方が対象となります。

### 2. 研究目的・方法

#### 研究の目的

胆道がんは時に診断に難渋することがある疾患で、また未だ予後不良な疾患です。画像検査、胆道鏡や新規デバイスなどによる内視鏡検査、肝腫瘍生検など内視鏡以外のアプローチに伴う検査などを使って診断を行います。時にがんと良性疾患の鑑別に難渋することがあります。またがん遺伝子パネル検査など組織診検体を必要とする検査も増えつつありますが、十分な検体量を確保することが難しい領域とされています。

胆道がんに対しては手術、化学療法、放射線療法などの局所治療などの治療選択肢があり、最近では化学療法の進歩や遺伝子関連検査に基づく治療などに伴い、治療成績の改善が期待されますが、いまだそれらの点についての検討は十分とは言えない状況です。

本研究では、当院における胆道がん、およびその疑いにて検査・治療を受けた患者の情報を後方視的に集め、様々な検討を行い、新たな知見を得ることを目的とします。

#### 方法

2000 年 1 月以降の当院に診療録が存在する胆道がん、あるいはその疑いと診断された患者さんを対象として、患者背景、検査結果、治療情報、臨床経過、副作用情報などを診療録より収集し、検討を行います。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、既往症などの患者さんの背景に関する情報や、受けた治療の内容と、その治療の効果や副作用に関する情報、臨床経過、また検査結果、画像診断などの医療情報、など。

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪国際がんセンター 肝胆膵内科 大川 和良

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

研究責任者：

大阪国際がんセンター 肝胆膵内科 大川 和良